

## 社会教育課事業概要等について

## 案件（１）「まなびにトライ！」特集について(報告及び案内)

本市では2009年10月より、生涯学習情報提供の一環として、市主催の生涯学習関連講座やイベント、市立及び府立図書館情報や市内・近隣大学の公開講座等の情報を掲載した生涯学習情報誌「まなびにトライ！」を年2回4月と10月に発行。

【特集内容】 第32号「防災」、第33号「障害」

※第33号では、紙面だけではなく、図書館と連携して「読書バリアフリーサービス展示会・体験会&ボッチャ交流会」のイベントを2月9日から2月15日まで（うち体験会&交流会は2月14日のみ）永和図書館で開催を予定。

【イベントの趣旨】

- ①障害のある人にはもちろん、障害のない人にも読書バリアフリーサービスを紹介することで、障害にかかる理解を深めてもらう。
- ②ボッチャを通じて、障害のある人もない人も楽しく参加・交流する。
- ③障害のある人による市立図書館サービスの利用促進を図る。
- ④対面朗読の読書ボランティア等障害のある人を支援しているボランティアを知るきっかけづくりを通して、人づくり、社会の創り手、地域課題の担い手などのボランティアの発掘。

## 案件（２）生涯学習にかかるアンケートについて(報告及び案内)

本市では、市民にとって良い学びを提供するための指針として、「第四次東大阪市生涯学習推進計画」を策定しており、市民がどのような形で学ばれているか、求められていることは何かを知るため、毎年市民を対象とした生涯学習にかかるアンケートを実施。

令和5、6年度はLINEアンケートにより実施していたが、令和7年度は電子申請システムにより実施。アンケートは令和8年3月31日(火)まで実施。

アンケートはこちら →



【アンケート内容】

～あなたの学びについて教えてください！～

- ①年齢 ②性別 ③生涯学習という言葉聞いたことがあるか
- ④本市における生涯学習の取組の満足度 ⑤学習活動や体験活動の内容
- ⑥これからどのようなことを学習したいか ⑦どのような方法で学習したいか
- ⑧学習をするときに困ることや、学習活動をしていない理由
- ⑨地域や社会での活動に参加するために必要なこと
- ⑩生涯学習関連施設を利用しない・利用しにくい理由 ⑪学習に関する情報の取得について
- ⑫ご意見・ご要望等（自由記述）

アンケートは、第四次東大阪市生涯学習推進計画の進捗状況の確認と新しい計画を策定するための基礎資料として実施。

## 案件（3）R7年度「識字デー・市民のつどい」と「識字展」について(報告)

### ■国際識字デー・市民のつどい

1990年に国際識字年が始まって以来、本市では、「すべての人に文字を！」をスローガンにさまざまな取組が行われており、啓発活動の一環として毎年、国際識字デーである9月8日に実施。

#### 【令和7年度】

第一部講演：森実さん 「識字でつづる文章のテーマ「それは人生です」  
～よみかきことばを学びたい人はいませんか～」

第二部大道芸：たつきゅうさん



### ■識字展

毎年11月下旬から12月上旬頃に、よみかき教室、識字学級、中学校夜間学級、日本語教室で文字の読み書きを学んでいる学習生の日頃の学習の成果である作品を展示。

11月25日、26日は永和図書館マルチホールにて、27日、28日は市役所1階ロビーにて、29日、30日は花園図書館3階視聴覚室にて識字展を開催。

## 案件（4）図書館の指定管理者選定について(報告)

### ■市立図書館

3館2分室及び2台の移動図書館で構成されており、現在その全てを指定管理者（民間事業者）が運営している。

#### 【3館】

- ・永和図書館：永和2-1-1（東大阪商工会議所会館1階）【R2.5開設】
- ・花園図書館：吉田4-7-20【H4.6開設】
- ・四条図書館：南四条町1-1（東部地域仮設庁舎1階）【H28.6開設】

※四条図書館は、建替えに伴い令和7年12月31日に閉館。

「四条市民プラザ(やまなみプラザ)4階」に移転して、令和8年3月20日に開館する予定。

#### 【2分室】

- ・大蓮分室：大蓮北4-3-25【H2.11開設】
- ・石切分室：北石切町1-7【S59.10開設】

#### 【移動図書館】

- ・キキョウ号：3,000冊積載【H8購入】
- ・ウメ号：3,000冊積載【H11購入】

市立図書館では、平成28年4月から指定管理者制度を導入しており、令和3年3月までの5年間はNTTデータグループ・ヒバリヤ書店共同企業体が運営を行う。また、令和3年4月より株式会社図書館流通センター（TRC）が運営を行う。当該指定期間が令和8年3月までとなっており、今年度中に次期指定管理者を選定する必要がある、令和12年度を目途に新四条図書館が整備される予定であることから、令和8年4月1日からの4年間を対象とした指定管理予定候補者を選定し、指定管理者としてTRC・大林F共同企業体に決定。

## 案件（5）R7年度大阪府社会教育委員研究会議について（報告）

### ■大阪府社会教育研究会議

府内の市町村社会教育委員や社会教育の関係者が一堂に会し、社会教育委員の職責、社会教育の推進方策及び社会教育行政の課題等について研究協議を行うことにより、社会教育委員の資質の向上を図るとともに、大阪府の社会教育の振興に資することを目的とする。

#### 【会議内容】

- ・講演 大和大学教授 野崎洋司さん

「教育コミュニティ」づくりの新たな展開～「オモロイ」社会教育のために社会教育委員ができること～

- ・グループ協議

ご講演を踏まえ、参加者が取り組んでいること、『「オモロイ」社会教育とは？』『社会教育の「オモロサ」とは？』に関する意見交流。